

科目名称	看護研究Ⅱ(研究の進め方・まとめ方)	学年学期	単位数	時間数
		第2学年 後期	1	30
担当教員	野本 ひさ	授業に関わる 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (看護師) <input type="checkbox"/> 無	

【1】 授業概要

看護研究Ⅰを基本におき、既存の原著論文等を講読することにより研究のすすめ方、まとめ方を学習する。また、簡単な実験研究や調査研究、質的研究を体験し、研究プロセスと研究方法を理解する。

【2】 学習目標

1. 既存の原著論文等を読むことにより、研究論文のまとめ方が理解できる。
2. 看護研究の方法、データの分析方法について理解できる。
3. 研究結果の報告、活用について理解できる。

【3】 第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間の理解
- 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
- 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
- 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
- 5. 多職種との連携・協働
- 6. 地域医療の理解と生活の支援
- 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	研究過程の概観 看護研究Ⅰで学んだ研究過程について振り返り	講義・演習
2	文献検討の意義と方法	講義・演習
3	研究過程における文献検討の意義 医中誌を用いた文献検討を行い、文献カードを作成	
4	実験研究①	講義・演習
5	実験研究の文献を読みクリティーク 実験研究のデザインを使った実験によるデータ収集	
6	実験研究②	講義・演習
7	実験研究のデザインを使った実験によるデータ収集	
8	調査研究①	講義・演習
9	調査研究の文献を読みクリティーク	
10	調査研究②	講義・演習
11	調査研究のデザインを使ったアンケート調査によるデータ収集	
12	質的研究①	講義・演習
13	質的研究の文献を読みクリティーク	
14	質的研究② 観察法による質的データ収集	講義・演習
15	試験・まとめ	

【5】 評価方法

授業への参加度(演習の取り組み)、レポート等により総合的に評価する。

【6】 教科書

南裕子編:看護における研究 日本看護協会出版会 2020年

【7】 参考書

講義・演習時に資料を配布する

【8】 受講生へのメッセージ

この科目では、看護研究のすすめ方、まとめ方を学習します。簡単な実験研究や調査研究、質的研究を体験し、研究プロセスと研究方法を理解できるようにしましょう。